

## ●モンゴル

モンゴルの経済は、COVID-19の世界的大流行の影響によって、引き続き大きな打撃を受けている。政府は非常事態宣言を2022年6月末までさらに6カ月延長した。2022年1月7日の時点で、モンゴルはCOVID-19の感染者数は39万1657人、ウイルスが中国の武漢で最初に登録されてから2067人が死亡した。同時に、人口のほぼ70%が完全にワクチン接種されており、28.6%が追加接種（3回目の接種）を受けている。2021年には、経済活動が1年前よりも加速したが、COVID-19の発生が継続的に拡大しているため、回復が妨げられ、2021年第3四半期の経済は縮小した。

### マクロ経済

モンゴルの実質四半期 GDP は、2020年第4四半期から3四半期連続で、対前年同期比で成長した後、2021年第3四半期に0.9%縮小した。しかし、2020年第3四半期の季節調整済み実質 GDP は、前期から0.4%増加した。2021年の第1～3四半期の累積の実質 GDP は、前年同期の6.7%の縮小と比較して、3.6%増加と

なった。2021年第3四半期の名目 GDP は9.9兆トゥグルグであった。

サービス部門は2021年第3四半期の成長に最大の貢献をし、1.6ポイントを占め、製品に対する純税は0.05ポイント貢献した。しかし、すべての実物セクターは成長にマイナスの貢献をしており、建設セクターの最大のシェアはマイナス1.1ポイントを占め、次に農業セクターと鉱業セクターのそれぞれマイナス0.8ポイントと0.7ポイントで続いている。建設部門の付加価値は、2021年の最初の9カ月間で前年比37.4%減少した（図）。

支出面では、2021年第3四半期の実質 GDP は前年同期比1.2%増であった。2021年第3四半期の最終消費は、家計や企業に提供される政府の刺激策が減少または終了したため、前年同期比7.1%減少したが、事業活動は引き続き低調であった。総固定資本形成もまた、期間中に前年比10.1%減少した。同時に、財とサービスの輸出は前年同期比38.9%減少し、財とサービスの輸入は前年比14%増加した。

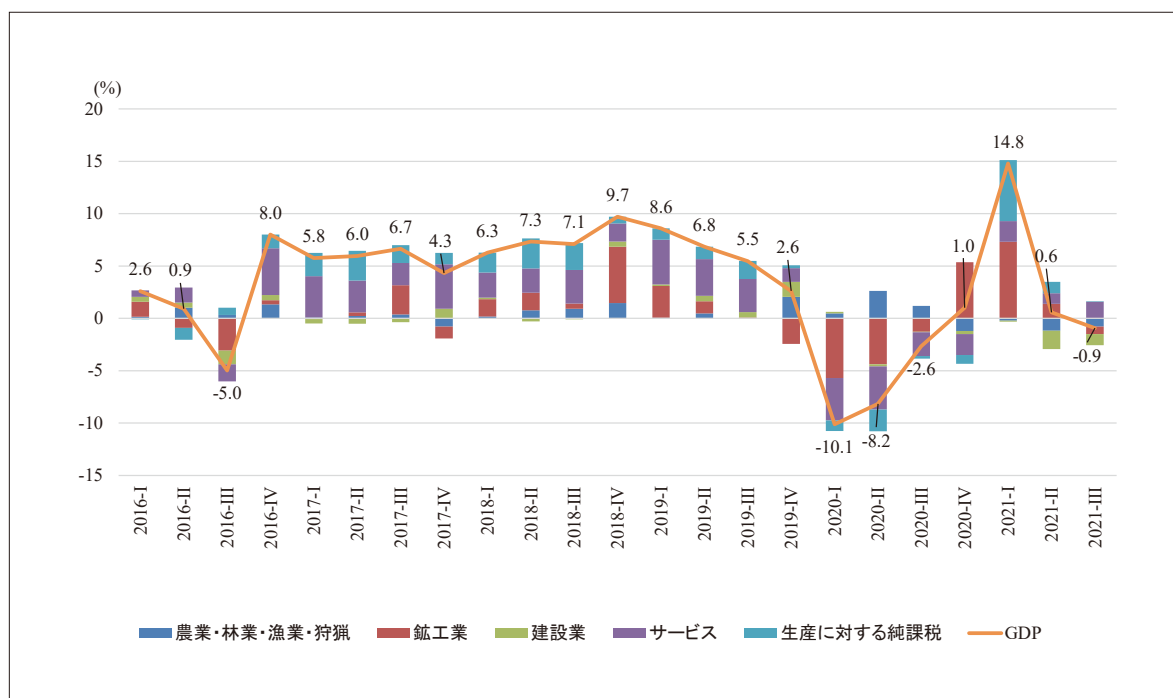
実質鉱工業生産（GIO）は引き続き回復し、鉱業生産高の回復に牽引されて2021年1～11月期に前年比51%増加した。鉱業部門の生産高は、期間中に前

年比80.1%増加したが、製造業およびエネルギー部門の生産高は、前年比9.9%および11%増加した。現在価格での鉱業の売上高は、2021年1～11月期で前年比36%増加し、全体の80.8%が輸出であった。

年間平均 CPI の変化は、2021年第2四半期の6.1%から2021年第3四半期には8.6%に増加しました。食品とノンアルコール飲料の価格上昇が CPI 上昇の主な要因であり、輸送の上昇がそれに続きました。価格は2021年も上昇を続け、食品の CPI は非食品よりも急速に上昇しています。2021年11月の食品の CPI 変化は前年比17%でしたが、非食品の CPI 変化は7.6%でした。また、パンデミックに関連したこれらの活動に対する制限のためにサービスの需要が依然として弱いため、商品の CPI 増加はサービスのそれよりもはるかに高かった。財の消費者物価指数の変化は2021年11月の時点で前年比12.2%であり、サービスの消費者物価指数は5.2%であった。

消費者物価指数（CPI）の上昇率は2021年第2四半期の前年同期比6.1%から第3四半期には同8.6%に増加した。食品とノンアルコール飲料の価格上昇が

図 四半期GDP成長率と部門別寄与度(対前年同期比)



(出所) モンゴル国家統計局

CPIの上昇の主な要因であり、輸送がそれに続いた。物価はその後も上昇を続け、食品のCPIは非食品よりも急速に上昇している。2021年11月の食品のCPIは前年比17%であったが、非食品のCPI変化は7.6%であった。また、パンデミックに関連した活動に対する制限のためにサービスの需要が依然として弱いため、商品のCPI上昇はサービスのそれよりもはるかに高かった。財のCPIの変化は2021年11月の時点で前年比12.2%であり、サービスのCPIは5.2%であった。

モンゴルの通貨トゥグルグの為替レートは、2021年第3四半期に1米ドル=2849トゥグルグと比較的安定しており、輸出は引き続き回復し、輸入は低迷を続けた。

マネーサプライ(M2)は、2021年11月末時点で27兆トゥグルグ(94億7000万米ドル)を占め、前年同期比16%増加した。経済を刺激することを目的としたローン金利を助成する政府のプログラムが続いているため、2021年11月末のローン残高は20.3兆トゥグルグに増加し、前年比19.2%増加した。2021年11月末には不良債権の割合は10%で、2兆トゥグルグ(7億7000万米ドル)であった。

国家予算は2021年1~11月期に1兆8870億トゥグルグの赤字となった。収入と助成金の合計は前年同期比38.5%増の8兆1700億トゥグルグで、支出と純貸付の合計は前年比13.4%増加して13兆5600

億トゥグルグに相当した。税収入は前年同期比38%増加し1兆3000億トゥグルグ、非税収入は前年同期比76.6%増加したが、外国からの助成金は36.5%増加し、1451億トゥグルグまたは5040万ドルになった。燃料税などの特別目的の収入を除いて、すべての税目で税収入が増加した。同時に未来遺産基金と安定化基金に9767億トゥグルグと7116億トゥグルグがそれぞれ割り当てられた。

予算支出の増加は、主に経常支出の前年比19.7%の増加に起因しており、資本支出は前年比14.2%減少した。ただし、対外債務による純貸付は前年比49.3%増加した。

## 外国貿易

2021年1~11月期、モンゴルは156カ国と貿易を行い、対外貿易の総額は150億ドル、輸出入はそれぞれ88億ドル、62億ドルで、26億ドルの黒字を記録した。輸出と輸入はともに前年比で増加し、輸出は前年比28.8%増加し、輸入は前年比26.6%増加した。総輸出の82.3%を占める鉱産品は、前年比52.8%増加した。石炭と銅精鉱の輸出は、期間中にそれぞれ26億ドルと28億ドルにとなり、前年同期を上回った。しかし、非貨幣用金の輸出は9億ドルで前年同期の16億ドルを下回った。

2021年1~11月期、中国への輸出は全体の83.2%を占め、また中国からの輸

入は全体の37.9%であった。2番目に大きな輸出先はスイスで、全体の9.2%を占め、実質的に非貨幣用金の輸出であった。次に大きな輸出先は韓国とロシアで、それぞれ全体の2.2%と1.2%を占めている。

同期にロシアは2番目に大きな輸入元で、日本と韓国がそれに次いでいた。これらの国々からの輸入は、期間中、全体の27.7%、6.6%、4.4%に相当した。モンゴルの唯一のEPAパートナーである日本からのモンゴルの輸入は4億920万ドルであったが、日本への輸出はわずか1610万ドルであった。韓国からの輸入額は2億7090万ドルであった。

## 輸送

2021年第3四半期の総貨物輸送量は前年同期比24.2%減少した。道路および鉄道貨物の輸送量はそれぞれ前年同期比76.8%および5.4%減少しました。2021年1~9月期の道路貨物の輸送量は14億8600万トンであり、これは1年前のほぼ半分であった。エレンホトでのCOVID-19の発生により、モンゴルと中国の主要な国境検問所は2021年10月13日以降、車両に対して完全に閉鎖されたままであり、自動車輸送にさらに大きな打撃を与えると見込まれる。

ERINA 調査研究部主任研究員  
エンクバヤル・シャクダル

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q	2020年4Q	2021年1Q	2021年2Q	2021年3Q	21年1-11月
名目国内総生産(兆トゥグルグ)		28.01	32.58	37.84	37.45	7.46	9.50	9.62	10.87	9.19	10.49	9.90	-
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	1.5	5.6	7.7	5.6	▲4.6	▲10.1	▲8.2	▲2.6	1.0	14.8	0.6	▲0.9	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	▲0.3	5.1	6.4	1.7	▲1.6	▲13.1	▲11.6	0.2	10.9	71.1	50.5	47.5	51.0
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	0.8	4.3	6.8	7.3	3.7	6.1	3.6	2.4	2.7	2.5	6.1	8.6	6.5
失業率(%)	10.0	8.8	7.8	10.0	7.0	6.6	6.6	7.3	7.6	8.8	8.4	7.4	-
対ドル為替レート(トゥグルグ)	2,148	2,441	2,473	2,664	2,813	2,757	2,799	2,847	2,851	2,850	2,850	2,849	2,849
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	21.0	30.5	22.8	7.0	16.3	3.8	5.5	9.8	16.3	22.9	29.8	20.4	16.0
融資残高の変化(対前年同期比:%)	6.1	9.6	26.5	5.1	▲4.9	▲1.8	▲4.6	▲4.4	▲4.9	2.9	10.3	16.5	19.2
不良債権比率(%)	8.5	8.5	10.4	10.1	11.7	10.7	11.0	11.4	11.7	11.5	10.2	9.8	10.0
貿易収支(百万USドル)	1,558	1,863	1,137	1,492	2,277	▲126	494	851	1,064	477	373	448	2,642
輸出(百万USドル)	4,916	6,201	7,012	7,620	7,576	1,036	1,792	2,319	2,429	2,000	2,111	2,313	8,830
輸入(百万USドル)	3,358	4,337	5,875	6,128	5,299	1,162	1,299	1,468	1,366	1,524	1,737	1,865	6,188
国家財政収支(十億トゥグルグ)	▲3,660	▲1,742	3	▲756	▲4,539	▲276	▲1,922	▲541	▲1,800	▲96	▲973	▲208	▲1,887
国内貨物輸送(対前年同期比:%)	20.0	15.3	14.6	7.4	1.1	▲6.3	▲8.8	1.9	17.0	15.7	0.7	▲24.2	-
国内鉄道貨物輸送(対前年同期比:%)	7.9	9.1	13.5	13.5	10.3	10.8	12.6	13.1	5.0	4.0	1.5	▲5.4	0.1
国内道路貨物輸送(対前年同期比:%)	78.4	33.6	17.3	▲6.6	▲24.5	▲54.5	▲68.8	▲19.9	73.1	94.1	257.0	▲76.8	-
成畜死亡数(対前年同期比:%)	132	▲39	197	▲58	85	89	78	78	98	88	78	78	-

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか